

ラーニング・アシスタント(LA)を 授業で活用してみませんか？



利用した先生からの声

- ・教員一人では難しいディバートの運営もスムーズに行えた
- ・ファシリテーターを担っていただき、受講生間の議論がより深く鋭いものになった
- ・LAが議論を活発にすることで、授業に参加しやすい雰囲気づくりができた

2026年度 秋学期「ラーニング・アシスタントを活用した授業」

募集
期間

2026年

5/13 (水) ▶ 6/13 (土)

LAって？

「グループワークのファシリテーション」「モデルプレゼンテーションの提示」等のスキルを教育開発支援センターが提供する研修を通して身につけ、授業においてそれを活用できる学生(時給1,200円)です。

[授業中における業務]

専門知識や技術を要しない質疑への対応等

対象科目

全学の初年次対象の科目等

※アクティブ・ラーニング型授業(PBLまたはグループワークを含む授業)であることが望ましい

募集時間数

2,700時間

(2時間×15回×3名×30クラス相当)

※申請が募集時間数を超えた場合、調整させていただきます。

申請方法

右のQRコードまたはインフォメーションシステム「申請・アンケート」から必要事項を記入し、申請を行ってください。

※非常勤講師は、担当科目の推薦母体を通じて申請を行ってください。



LAの選定

原則として「本学学部生」とし、担任者が選定してください。

LAが担当できない業務

- ①担任者が不在時の授業代行
- ②成績評価に直接関わる業務
- ③担任者の秘書的業務



その他、詳細は教育開発支援センターのWebサイトをご確認ください。

関西大学 CTL

検索